

平成 29 年度事業報告書

社会福祉法人ゆたか会

はじめに

社会福祉法人ゆたか会は、「障害者支援施設リハビリ橋本」として生活介護・施設入所支援・短期入所の 3 事業所及び「生活介護事業所リハビリ橋本Ⅱ」・「地域生活相談支援センターリハビリ橋本」・「リハビリ橋本診療所」の 6 事業の経営を行う法人です。

平成 29 年度の事業実施にあたり、事業内容の質向上に努めるとともに引き続き事業経営の安定化に向け、さまざまな課題解決に取り組み、財政基盤を確立することで、利用者の満足度の高いサービスの提供に努めてまいりました。

平成 29 年度は、利用者の高齢化に伴い体調を崩され入院される方が多くあり、また、インフルエンザの流行により、入所・通所ともに前年度より利用率が低下いたしました。今後とも体調変化の早期発見・感染症対策等に努めます。

また、社会現象としての少子高齢化がますます進むなか施設機能をさらに一層充実させるため、サービスの担い手である優秀な人材（人間性、知識、技能、モチベーションなど）確保と定着・育成なども積極的に行なってまいりました。

福祉サービスの質向上が求められ、地域貢献の期待が高まるなか、当施設も地域で生活する障害者の皆さまを積極的に支援してまいりました。

各種委員会活動の活性化に重点をおき、可能なかぎり利用者 1 人ひとりのニーズに対応したサービスを提供し、各自の自立を支援してまいりました。

今後も引続き以下に示しております当法人の理念、基本方針、運営方針のもとに、地域福祉の拠点として役職員一体となり、利用者や地域の方々から喜ばれ頼られる法人運営に向け努力してまいります。

懸案事項となっております入所棟建て替え計画については、和歌山県より国に国庫補助協議書を提出いただきました。平成 30 年度中の工事開始の可能性が高くなっております。築後 35 年を経過した建物は、各所に不具合が生じ配管の詰まり、雨漏り、エレベーター老朽化、壁面タイルクラック多数等、経年による劣化が激しく、また、居室が 4 人部屋のため利用者の皆様にご辛抱いただくことが多くあります。早期の建て替え実施に努めます。

また、平成 29 年 4 月 1 日施行の改正社会福祉法に伴う経営基盤の強化、情報開示の推進、社会貢献活動への取り組み等社会福祉法人が備えるべき公益性・非営利性を徹底し、本来の役割を果たしてまいります。

1. 理念・基本方針・運営方針

【理念】 「大慈大悲と人間愛」

- 【基本方針】
- i 基本的人権と自己決定権を尊重し、自立を支えます。
 - ii 心豊かなアットホームな生活を支援致します。
 - iii 地域社会の一員として、地域住民とふれあう生活を支援致します。
 - iv 透明性のある運営と随時情報公開も行ないます。

- 【運営方針】
- i いつも笑顔で敬意と思いやりをもって接します。
 - ii 1人ひとりの価値観や生き方・考え方を尊重し、自立した暮らしを支えます。
 - iii 自己選択・決定権を尊重したサービスの提供に努めます。
 - iv プライバシーを守り、質の高いサービスを提供致します。
 - v 地域住民との交流を積極的に支援致します。
 - vi 事故防止・安全管理などリスクマネジメントにインシデントレポート、アクシデントレポートを用い、安心していただけるように努めます。
 - vii 職員は職場ポートフォリオを活用し、常に自らのスキルアップをめざし、弛まぬ努力と研鑽を行ないます。

2. 利用者処遇について

① 処遇・ケース会議について

月1回は必ず実施するとともに、必要に応じ申し送り時にも随時実施し、利用者さまの日々健康状態に応じた支援ができるように、介護方法等の注意点を互いに確認・共有し周知徹底に努めました。

② 個別支援計画について

利用者さまの主体性と自己決定を尊重しながら、アセスメントに基づいて、利用者さまとともに計画し、関わっている職員、検討するうえで必要とされる職種の参加を得て個別支援会議を適時行いました。約半年を過ぎた10月には、計画通り実施できているかどうか評価、見直しのため個別支援会議を行ないました。身体状況やADLなどで問題があり、見直しが必要な場合は、その都度見直しを行ないました。実施期間を経て評価を行ない、利用者さまの意志確認も行ない、計画通り実施できていない場合は、なぜ

実施できなかったかを分析し、以後の参考事項と致しました。

③ マニュアルについて

すべての職員が同一の留意事項で、同一のサービスや介護が提供できるようにマニュアルを整備・修正し、事故防止に努めました。

平成 28 年度は以下のマニュアルの改正、整備を行ないました。

- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| * 新入職員マニュアル | 平成 29 年 10 月一部改正
平成 30 年 3 月一部改正 |
| * 感染症対策マニュアル | 平成 30 年 1 月一部改正 |
| * 口腔ケアマニュアル | 平成 30 年 2 月制定 |

④ 苦情・要望・相談受付について

本年度中の苦情・要望・相談の受付回数は 19 件でありました。毎月 1 回相談日及び年 1 回のアンケート実施・意見箱の確認により、積極的に対応を行いました。

主な内容は施設環境、短期入所、給食、対人関係、旅行、訓練などであり、すぐに解決できる内容は速やかに対応致しました。

さまざまな意見を聞き出せたことは評価でき、意見を言いやすい環境が整っております。今後も利用者さまの声を積極的に聞きだし、サービス向上に取り組んでまいります。

⑤ インシデントレポートについて

昨年度の 137 件に対し今年度 141 件の報告がありました。

141 件の内訳は、インシデント（実害なく防いだ危険）86 件、アクシデント（実害のあった）55 件です。

内容別では、転倒 51 件、薬 26 件・危険行為 3 件・加害行為・口論 6 件誤嚥 1 件・発作 1 件・その他 53 件です。

今年度も毎月 1 回検討会を開催し、年 2 回の集計・分析を行いました。

今後も担当部署と連携し、利用者さまの個別性に配慮しながら危険防止対策を行い、アクシデント・ゼロの施設を目指してまいります。

⑥ 職員ポートフォリオについて

職員が、各人の月間・年間など短期、中期目標や日頃の業務中に感じた気づき・疑問・不安・苦手な業務など感じたことをメモし、解決策などに配慮していく取組みを平成 21 年度から開始しております。

1カ月に1度の職員会議で報告・討論し、職員同士が気づきなど問題を共有し、疑問を解決しております。また、苦手な業務の介護方法を指導しあうことにより、職員の資質向上につながり、職員のメンタル及び介護技術向上に反映でき、利用者さまの処遇向上に大いに役立っております。

⑦ 各種行事実施について

- 【お花見会】 平成29年4月6日
広場に舞台を設け、利用者さまとボランティア、地域の方々や職員それぞれ唄を始め、余興に暫し興じました。
- 【七夕祭り】 平成29年7月2日～7月7日の間、通所施設玄関両側に利用者さまの願いを書いた短冊の飾りつけを行いました。
- 【盆踊り会】 平成29年7月28日
例年のごとく広場にやぐらを設置し、本格的に利用者さま、ご家族、ボランティアさんや地域住民の方々が一体となってひと時和やかに過ごしました。毎年楽しみにして遠方から参加される方も多くなっております。
- 【観月会】 平成29年10月6日
舞台を設置し、ボランティアさんや理事長はじめ職員によるお琴の音にしばし、利用者さん、近隣の人びとも秋の夜空の満月を楽しみました。
- 【クリスマス会】 平成29年12月13日
- 【節分】 平成30年2月2日
- 【お楽しみ外出】 2～3名の少人数で24回施行し、近隣のスーパー、レストランなど利用者の希望にそって外出行事を実施いたしました。(実施時期は4月～12月)
- 【文化祭等出品・販売】
- | | |
|------------|---------------|
| 平成29年11月3日 | 橋本市民総合文化祭参加 |
| 平成29年12月9日 | 橋本・伊都ふれあい広場参加 |
| 平成30年3月3日 | 橋本市公民館まつり参加 |
- 【喫茶の日】 月1回のペースで12回行なっております。

⑧ 業者来園販売について

地元業者に被服販売をしてもらう業者来園販売を10回実施いたしました。

⑨ 作業療法・気晴らし療法（音楽による）・クラブ・サークル活動について

【陶芸】 月2回ペースで23回行い、楽しみながら、小皿・茶碗・コップなどを創作し、生きがい作りに大いに役立っております。平均9名の参加があり、文化祭出展、夏祭りやバザーにて販売を行い、平均200円程度を配分。作品作りに意欲がでて目的が達せられました。

【手芸】 月2回のペースで22回行ない、ボンボン、ストラップ、干支の色紙、飾りピン、折り紙でこいのぼり、七夕飾り、貝殻で花づくりに取り組み、作業療法として手の拘縮予防に役立った。平均10名の参加があった。

【紙すき】 月2～3回のペースで36回行ない、ポチ袋や祝儀袋を製作し、夏祭り、各イベントで販売致しました。参加1回あたり10円と小額ではありますが、分配金を渡すことができました。平均14名の参加を得ております。

【クッキー作り】 週1回のペースで36回クッキー作りに励み、催しや施設行事で販売し、参加者一人平均3900円程度を配分することができ、参加者に喜んで頂きました。今後も参加意欲を高めるため販売に力を入れたいと願っております。1回平均10名の参加。
いまやクッキーは大人気で製造が追いつかないぐらい好評であります。

【園芸】 チューリップ・朝顔・葉牡丹・パンジー等の植え付け、水やり、花殻摘み、草引き等の作業を行った。(主に行うのは、職員となってしまう。)春から秋にかけて天気の良い日は、水やりの担当を決め、毎日行いました。春から夏にかけては、花殻を取り除く作業におわれたが、常にきれいな花を咲かせることができ、利用者さまに喜ばれ生きがいづくりに役立てることができました。

【音楽療法】 毎週月曜～金曜の午前中に実施

余暇活動の一環として取り組み、多くの利用者に参加していただき音楽の喜びを味わっていただきました。今年度も、伸びて伸ばして体操、手遊び、ボール投げ、合奏、歌を歌いながら手話を行う等により言語訓練、記憶力向上、身体機能向上ができるよう取り組みました。平均18名の参加がありました。

活動回数 4月19回、5月15回、6月22回・7月19回、
8月21回、9月20回、10月20回、11月20回、
12月20回、1月18回、2月20回、3月21回
計235回 述べ参加者3892名

【習字】 週 1 回のペースで実施し、残存機能の低下を防ぎ、情緒安定を図ることができた。

作品を文化祭等で展示し活動の意欲向上に努めました。

計 51 回実施 平均 14 名参加

【カンカンクラブ】 利用者の四肢残存機能を生かし、屋外でアルミ缶をつぶす方法を工夫して月 1 回実施し、参加者は、楽しみながらアルミ缶をつぶしています。

つぶした缶を、業者に買い取っていただき、参加者に配分しております。平均 150 円を配分。平均 21 名の参加がありました。

【ネイル・ふれあいサークル】 ネイルサークルは週 2 回のペースで、参加の方は限られた方ですが、いつまでも整容に対する興味が出て参加を楽しみにしておられ、それぞれが好みの色があり、自分の好きな色を選んで頂き塗っています。

ふれあいサークルは、写経、塗り絵、職員とお話されたり、それぞれが好きなことをされ、各々が自分の時間を過ごされるひと時です。今後も癒しのひと時を過ごしていただき、利用者さま相互と職員のコミュニケーションの場として活用して頂きました。ネイル参加者平均 7 名、ふれあい参加者平均 18 名。99 回実施。

【絵画】 月 1 回のペースで、ちぎり絵を製作しました。参加者は大変喜んでおられ、残存機能維持低下防止に役立っています。

平均 9 名の参加がありました。

【カラオケクラブ】 週 3 回のペースで実施。最新の通信カラオケ機をレンタルし、新曲が歌えることとなったため、毎回皆さん楽しみにされています。発声のリハビリになると話されている方もおられます。利用者同士の仲間意識を高めることに役立っています。平均 14 名の参加がありました。185 回実施。

【内職作業】 主に箸いれ作業。皆さん真剣に取り組まれ、自分のペースで頑張りました。今後も業者と相談しながら収入を得る喜びを味わえるよう努力してまいります。平均 5 名の参加がありました。

平均年間 8900 円の配分金を支給。228 回実施。

3. 防災訓練、救命処置、健康管理について

【防災訓練】(消防署員立会いにて実施)

平成 29 年度は、年 3 回の防災訓練等を実施致しました。

平成 29 年 8 月 17 日 避難・通報訓練(夜間想定)

消火訓練

平成29年11月26日 非常招集訓練・地元消防団との合同訓練
消火栓使用放水訓練・AED使用訓練
地元消防団員14名参加・消防署員2名
平成30年 3月 8日 避難・通報訓練(昼間想定)
消火栓使用放水訓練

9月・3月の年2回の消防設備検査実施。

3月 消火器設置義務車輦立入検査受検 (マイクロバス)
備蓄品の充実を実施

【救命処置訓練】

平成29年11月26日 AED使用方法・心配蘇生法

【防犯訓練】

平成29年11月～平成30年3月まで随時 不審者侵入想定訓練
さすまた・警杖・催涙スプレーの使用方法を全職員に周知・体験

【健康管理】

健康管理においては、常勤医師1名・嘱託医師2名・嘱託歯科医師1名
による診察、定期健康診断、血圧測定など全身管理として各種処置を実施
致しました。

また、必要時外部関連病院等への通院の送迎・付き添いも実施しました。
衛生管理においては、施設玄関及び利用者トイレに設置しております手指
消毒器による消毒の励行、手洗いの励行等を徹底するとともに施設内を産
業医である常勤医師指導のもと清潔に保つように努めました。

また、医師指導の下、職員全員及び希望する利用者にインフルエンザ
ワクチンの予防接種を実施しました。

平成29年5・6月

利用者定期健康診断・歯科検診

平成29年7・8月

職員定期健康診断

職員ストレスチェック実施

平成29年9月

利用者・職員定期胸部

エックス線健診

平成29年11月

入所利用者定期健康診断

平成29年11月

インフルエンザワクチン接種

平成30年2月

介護職員健康診断及び腰痛検査

4. 主な設備、備品等の補充内容

本年度補充なし

5. 補助金受給報告

本年度補助金受給なし

6. 建物など点検・整備・修繕実施内容

関係法規に基づいて

- (1) 受水槽定期清掃
- (2) 社用車全車 6 ヶ月に 1 回定期点検実施
- (3) 館内定期ワックス掛け 年 4 回
- (4) エレベーター毎月点検
- (5) 温冷配膳車修理
- (6) 自動ドア定期点検 年 4 回
- (7) 消防設備定期点検 年 2 回
- (8) 建物法定点検
- (9) 建物配管詰まり修理
- (10) 作業棟ブラインド設置・通所棟ロールスクリーン取替
- (11) 入所棟 RAN ケーブル工事

7. 職員体制（職種別職員数）について 平成 30 年 3 月 31 日現在

施設長 1 名・常勤医師 1 名・事務長 1 名（相談支援センター長兼務）

通所施設管理者 1 名・看護師 3 名・サービス管理責任者 2 名

主任生活支援員 2 名・副主任生活支援員 2 名・相談支援専門員 1 名

生活支援員 45 名（内パート 9 名）・管理栄養士 1 名

嘱託医師 2 名・嘱託歯科医師 1 名・嘱託理学療法士 1 名

合計 64 名

8. 年間利用者数について

施設入所支援利用者	4 月～3 月延利用日数	17,793 日
	(平均利用者数 48.8 / 日 利用率 97.6%)	
生活介護利用者数	4 月～3 月延利用日数	日
	(平均利用者数 48.8 人 / 日 利用率 97.6%	
	年間開所日数	260 日)
ショートステイ利用者	年間延べ利用日数	1,498 日
	(年間平均利用者数 4.2 人 / 日 利用率 105%)	

空床型利用含む

生活介護Ⅱ利用者数 4月～3月延べ利用者数 7,365日
 (平均利用者数28.7人/日 利用率95.7%
 年間開所日数257日)

9. 監査受検状況

和歌山県指導監査

平成29年11月15日(水) 文書指摘事項無し
 指導事項 2件 改善報告済み

橋本市指導監査

平成29年11月15日(水) 文書指摘事項 1件 改善報告済み

監事監査実施状況

平成29年5月16日(火) 特に指示・指摘事項無し

内部監査実施状況(顧問税理士による内部会計検査)

平成29年5月12日(金) 特に指示・指摘事項無し

10. 役員会開催状況

- (1) 平成29年5月20日(土) 平成28年度事業報告承認・決算承認
 社会福祉充実残額承認
 新役員候補者承認
 評議員会開催日承認
- (2) 平成29年6月17日(土) 評議員会での議決内容報告
 新理事による理事長互選
 平成29年度第一次補正予算承認
 4月～6月の業務執行状況報告
- (3) 平成29年10月28日(土) 副理事長選任承認
 理事1名欠員に伴う補欠理事候補者選任
 相談支援事業管理者選任承認
 平成29年度第二次補正予算承認
 評議員会開催承認
 7月～9月業務執行状況報告
- (4) 平成30年3月24日(土) 和歌山県・橋本市指導監査結果報告
 入所棟建て替え計画進捗状況報告
 経理規程変更承認
 平成30年度事業計画承認
 平成30年度当初予算承認
 運営規定変更承認

10月～2月業務執行状況報告

1.1. 評議員会開催状況

- (1) 平成29年6月17日(土) 理事及び監事の選任
役員及び評議員の報酬に関する規程承認
平成28年度事業報告承認
平成28年度決算承認
社会福祉充実残額算定結果承認
- (2) 平成29年11月4日(土) 理事1名欠員補充のための選任

1.2. 広報活動・情報公開について

法人ホームページによりインターネット上での情報公開を行いました。
必要な都度更新を行い、今後も適時情報公開を行ないます。
法人広報誌「あしおと」年1回発行、施設パンフレット一部変更。
わかやま結婚・子育て応援企業同盟・女性活躍企業同盟加盟について広報

1.3. 実習生受け入れ状況

- (1) 大阪城南短期大学
平成29年度受け入れ依頼なし
- (2) 教員免許取得のための介護体験
- | | |
|---------------------|----|
| 平成29年8月14日から8月18日 | 1名 |
| 平成29年8月28日から9月1日 | 2名 |
| 平成29年9月4日から9月8日 | 2名 |
| 平成29年10月16日から10月20日 | 1名 |
| 平成29年10月23日から10月27日 | 1名 |
- (3) 和歌山県立医科大学
- | | |
|-------------------|----|
| 平成29年8月28日から8月29日 | 3名 |
| 平成29年9月4日から9月5日 | 4名 |

1.4. 職場体験学習受入状況

平成29年11月21日 柱本小学校4年生23名

1.5. 職員会議実施状況

- (1) 平成29年4月20日 各委員会取り組み報告
次月行事予定について

- | | |
|-----------------------|---|
| | 新利用者状況報告 |
| | 利用に関するアンケート結果報告 |
| (2) 平成 29 年 5 月 25 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
インフルエンザ発生報告・対策
新利用者 2 名について報告
食中毒予防について |
| (3) 平成 29 年 6 月 15 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
長期入院後の利用者状況報告
新利用者状況報告
個別ケース報告 |
| (4) 平成 29 年 7 月 1 日 | 各委員会報告
盆踊り会について
次月行事予定について |
| (5) 平成 29 年 8 月 10 日 | 各委員会報告
QOL 委員会参加報告
次月行事予定について |
| (6) 平成 29 年 9 月 2 日 | 各委員会報告
次月行事予定について |
| (7) 平成 29 年 10 月 12 日 | 次月行事予定について
個別ケース報告 |
| (8) 平成 29 年 11 月 12 日 | 各委員会報告
次月行事予定について
QOL 定期報告 |
| (9) 平成 29 年 12 月 13 日 | 個別ケース報告
次月行事予定について
新利用者状況報告 |
| (10) 平成 30 年 1 月 11 日 | 個別ケース報告
次月行事予定について |
| (11) 平成 30 年 2 月 3 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
QOL 定期報告 |
| (12) 平成 30 年 3 月 3 日 | 各委員会取り組み報告
次月行事予定について
個別ケース報告 |

16. SD（スタッフディベロップメント）研修実施状況（内部研修）

- (1) 平成 29 年 7 月 1 日 福祉業務支援ソフト「ほのぼの」使用研修
- (2) 平成 29 年 9 月 2 日 部落差別解消促進法について
講師 亀谷 忠
障害者虐待防止研修参加報告
講師 柏木・丹下生活支援員
チームリーダー研修参加報告
講師 三木生活支援員
- (3) 平成 29 年 10 月 24 日 橋本市社会福祉施設連絡協合同人権研修
ビデオ「老いを生きる」鑑賞
- (4) 平成 29 年 11 月 12 日 福祉サービス接遇マナー研修参加者による伝達研修
講師 西井生活支援員
利用者家族とのコミュニケーション研修
参加者による伝達研修
講師 辰巳生活支援員
福祉職員のためのメンタルヘルス研修
参加者による伝達研修
講師 加藤生活支援員
感染症対策研修
講師 橋本看護職員・北谷生活支援員
- (5) 平成 30 年 2 月 3 日 メンタルヘルス研修参加者による伝達研修
講師 今西主任
初任者研修参加者による伝達研修
講師 山下生活支援員
中堅職員研修参加者による伝達研修
講師 溝上生活支援員
全国身体障害者施設協議会研究大会参加者による伝達研修
講師 山本主任・井本生活支援員
- (6) 平成 30 年 3 月 3 日 障がい者虐待防止研修参加者による伝達研修
講師 湊生活支援員
アサーティブ研修参加者による伝達研修
講師 柏木・丹下生活支援員

近畿地区身体障害者施設協議会研究大会
参加者による伝達研修

講師 中谷隆秀・井本康弘生活支援員

17. 職員外部研修会参加状況

- | | |
|---|-----------------------------|
| (1) 平成 29 年 4 月 24 日 | 福祉サービス接遇研修 1 名参加 |
| (2) 平成 29 年 5 月 18 日 | 利用者家族とのコミュニケーション研修
1 名参加 |
| (3) 平成 29 年 5 月 23 日 | 安全衛生管理研修 1 名参加 |
| (4) 平成 29 年 5 月 25 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (5) 平成 29 年 5 月 29 日 | メンタルヘルスケア研修 1 名参加 |
| (6) 平成 29 年 6 月 5 日 | メンタルヘルスケア研修 1 名参加 |
| (7) 平成 29 年 6 月 9 日 | 給食施設の衛生管理研修 1 名参加 |
| (8) 平成 29 年 6 月 15 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (9) 平成 29 年 7 月 6 日・7 日 | 全国身体障害者施設研究大会 2 名参加 |
| (10) 平成 29 年 7 月 19 日・20 日 | 初任者研修 1 名参加 |
| (11) 平成 29 年 7 月 27 日 | 人権研修(こころの)研修 1 名参加 |
| (12) 平成 29 年 7 月 5 日・11 日～14 日・18 日～20 日
8 月 1 日・2 日 | 喀痰吸引研修 3 名参加 |
| (13) 平成 29 年 9 月 6 日
10 月 13 日・30 年 2 月 2 日 | 感染症研修 2 名参加 |
| (14) 平成 29 年 9 月 21 日 | 橋本市防火管理者協議会視察研修 1 名参加 |
| (15) 平成 29 年 10 月 19 日 | 職場のハラスメント対策研修 1 名参加 |
| (16) 平成 29 年 10 月 19 日 | 障害者虐待防止研修 1 名参加 |
| (17) 平成 29 年 10 月 25 日 | 人権啓発推進員研修 1 名参加 |
| (18) 平成 29 年 10 月 27 日 | 高齢者虐待防止研修 1 名参加 |
| (19) 平成 29 年 11 月 16 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (20) 平成 29 年 11 月 29 日 | アサーティブ研修 2 名参加 |
| (21) 平成 29 年 11 月 30 日
～12 月 1 日 | 近畿地区身体障害者施設協議会研究大会
4 名参加 |
| (22) 平成 29 年 11 月 30 日 | ケアマネジメント連携研修 1 名参加 |
| (23) 平成 29 年 12 月 15 日 | 全障協セミナー 2 名参加 |
| (24) 平成 30 年 1 月 13 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (25) 平成 30 年 1 月 16 日 | 医学・緊急時対応研修 2 名参加 |
| (26) 平成 30 年 1 月 31 日・2 月 1 日 | 全障協地域生活支援推進会議 3 名参加 |

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| (27) 平成 30 年 1 月 31 日 | 発達障害児者処遇研修 1 名参加 |
| (28) 平成 30 年 2 月 7 日 | 認知症ケア研修 2 名参加 |
| (29) 平成 30 年 2 月 16 日 | クレーム・苦情対応研修 1 名参加 |
| (30) 平成 30 年 2 月 22 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (31) 平成 30 年 2 月 23 日 | ターミナルケア研修 1 名参加 |
| (32) 平成 30 年 3 月 6 日 | クレーム・苦情対応研修 1 名参加 |
| (33) 平成 30 年 3 月 8 日 | 認定産業医研修 1 名参加 |
| (34) 平成 30 年 3 月 15 日 | アンガーマネジメント研修 1 名参加 |

18. ボランティア協力・活動状況報告

【ほのぼの会】

平成 29 年 4 月 10 日		バザーにてクッキー・小皿 アクリルタワシ販売
平成 29 年 4 月 25 日	4 名	喫茶手伝い
平成 29 年 6 月 27 日	4 名	喫茶手伝い
平成 29 年 7 月 25 日	4 名	喫茶手伝い、
平成 29 年 8 月 29 日	1 名	喫茶手伝い
平成 29 年 9 月 26 日	6 名	喫茶手伝い
平成 29 年 10 月 24 日	5 名	喫茶手伝い
平成 29 年 11 月 28 日	7 名	喫茶手伝い
平成 29 年 12 月 26 日	5 名	喫茶手伝い
平成 30 年 1 月 23 日	5 名	喫茶手伝い
平成 30 年 1 月 28 日		クッキー・小皿販売
平成 30 年 2 月 27 日	4 名	喫茶手伝い
平成 30 年 3 月 27 日	3 名	喫茶手伝い

【行事協力ボランティア】

平成 29 年 4 月 6 日	花見会	カナリア 15 名 マイレサークル(フラダンス)8 名 日本尺八竹風会 7 名 ほのぼの会 5 名 じゃがいもの会 8 名 本の会コスモス 4 名 お茶の会 5 名 個人 5 名
-----------------	-----	--

平成 29 年 7 月 28 日	盆踊り	国際ソロプチミスト 8 名 月和会・紀の国やっちゃん会 82 名
平成 29 年 10 月 6 日	観月会	カナリア 16 名 マイレサークル 6 名 お茶の会 5 名 月和会 5 名 地域の皆様 5 名 箏月会・若葉会・竹風会 15 名 個人 8 名
平成 29 年 12 月 13 日	クリスマス会	国際ソロプチミスト 8 名

【本の会コスモス】

平成 29 年 7 月 12 日 人形劇・絵本・紙芝居・ペープサイト・歌

【介護予防応援隊】

平成 29 年 6 月 12 日 カラオケを利用者と共に楽しむ 5 名

平成 29 年 7 月 11 日 カラオケを利用者と共に楽しむ 6 名

平成 29 年 11 月 27 日 カラオケを利用者と共に楽しむ 5 名

【民生委員 寿会】

平成 29 年 11 月 1 日 ビンゴゲーム・折り紙・合唱 15 名

【紀見北地区民生委員】

平成 29 年 11 月 5 日 クッキー・小皿販売

【個人ボランティア】

日中活動手伝い 1 名 延べ 45 日間

【サマーボランティアスクール】

平成 29 年 7 月 24 日 橋本高等学校 2 年 2 名

平成 29 年 8 月 14 日 橋本高等学校 2 年 2 名

平成 29 年 8 月 15 日 紀見北中学校 3 年 2 名

平成 29 年 8 月 21 日 橋本高等学校 2 年 2 名

平成 29 年 8 月 22 日 橋本高等学校 2 年 1 名

平成 29 年 8 月 24 日 橋本高等学校 2 年 2 名

29 年度も多くのボランティアの皆様にご協力を頂き、行事・日中活動のお手伝いを頂け感謝致しております。

サマーボランティアスクール参加者にもお越しいただき、職員・利用者のみなさまも多くの協力者と関わることができ良い刺激になったように思います。

また、個人で毎週 2 回お手伝いに来てくださる方がおられ、大変うれしく思っております。

19. 地域における公益的な取り組みについて

- ① 夏祭り・観月会・お花見会等の行事を地域住民と共に開催
- ② 災害時の福祉避難所として指定
- ③ 相談支援事業による災害時に備えた相談支援体制の構築
- ④ 地域自立支援協議会事務局を担当
- ⑤ 積極的なボランティア受入・育成
- ⑥ 地域住民自治会への施設無償開放(研修・会議・集会場所の提供)
- ⑦ 日本財団社会貢献自販機の設置 (平成 29 年度 103,320 円の貢献)
- ⑧ 小学校の体験学習受入
- ⑨ 大学・専門学校からの実習生受入
- ⑩ 各種福祉団体・支援学校・民生委員への協力
- ⑪ 車いす無償貸出
- ⑫ 近隣保育施設行事への協力・駐車場解放

20. 相談支援事業について

「障害者地域生活相談支援センターリハビリ橋本」は、橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町の委託を受けて、センター長 1 名、相談支援専門員 1 名を配置し、地域で生活する障害者の皆様の生活相談・医療相談を実施しました。

また、毎月 1 回の市役所、役場での定例報告会、情報交換会で各市町の担当者と連携をとり、細かい情報交換を行うことで、ケースの検討課題が明確となり、さらには地域の課題まで提示していくことができました。今後もソーシャルワークの基本ともいえる個別ケースにじっくり関わっていく重要性を改めて認識し、その人の歩んできた人生を大切に必要な支援の提供を行います。

委託相談では、大きな課題を抱えサービスを利用するまでに相当な時間を要するケースが多くなってきており、無意識のうちに家族がサービス利用を制限していたり、サービス利用を開始しても継続利用ができなかったり、長年引き続くケースでは関係機関が何度も協議を重ね分担し、様々な角度からアプローチをかけていく等の役割を担っています。また、サービス利用計画は、平成 24 年度から段階的に進め、支給決定対象者すべての計画作成を実施いたしました。

自立支援協議会では、障害を持たれた方やその家族が暮らしやすい地域

にするため、地域における様々なニーズや課題を整理し、専門的に協議が必要な事項について5つの部会が設置され、相談支援専門員は各部会の事務局的役割を担い、情報共有ができるシステムを構築しました。

橋本・伊都障がい者相談支援センターは、障害のある方への総合相談窓口として設置されました。今後は相談機関の中心として基幹的役割を担うべき基幹相談センター設置に向け整備を行います。

平成29年度中の相談支援件数は、801件（訪問189件・来訪98件・電話・メール235件・他機関への同行97件・ケース会議133件・連絡調整22件・その他27件）でありました。

相談者の障害別の内訳は、身体306件・知的202件・精神175件・高次脳機能障害1件・重症心身障害70件等でありました。

相談内容については、福祉サービスの利用支援・経済的基盤の確保支援・就労支援・日常生活支援・権利擁護支援・住居支援・就学、進路支援・医療機関よりの相談等でありました。平成24年度よりサービス利用開始にあたり作成が必要となった利用計画書の作成業務を新規申請者及び施設入所者を対象に29年度中に163件作成いたしました。

2.1. 各委員会取り組み報告

(1) 防災委員会

- ① 消防訓練企画立案、実施
- ② 救急訓練企画立案、実施
- ③ 消防設備法定点検立会い
- ④ 非常通報装置連絡先の見直し
- ⑤ 消火器配置図の作成
- ⑥ 消火器設置義務車両立ち入り検査立会い
- ⑦ 消防計画・防災計画
- ⑧ 地震対策点検の実施
- ⑨ 緊急連絡網作成

(2) 介護事故防止委員会

- ① インシデント・レポート集計・検討・防止対策の立案
- ② 月間目標の樹立
- ③ 介護事故防止研修企画立案

(3) 医療感染症対策委員会

- ① MRSA・ノロウイルス対策の実施
- ② 隔離部屋の確保

- ③ 感染予防エプロンの購入
- ④ 体調管理表作成・設置
- ⑤ インフルエンザ対策の実施
- ⑥ 健康診断の計画及び実施
- ⑦ マニュアル改正
- ⑧ SD研修実施
- ⑨ 食中毒防止対策
- (4) 生活向上・虐待防止委員会
 - ① マニュアルの見直し・改正・新規作成
 - ② 日中活動充実のための取り組み
 - ③ 介護方法の見直し
 - ④ 虐待防止チェックリストの活用
 - ⑤ 医務講習会の企画立案
 - ⑥ 虐待防止研修・人権研修の実施
- (5) 環境整備委員会
 - ① 施設内外清潔保持対策立案
 - ② 利用者居室等のカーテン・網戸清掃
 - ③ エアコンフィルター清掃
 - ④ 窓拭き・くもの巣取り実施
- (6) 給食委員会
 - ① 行事食の立案
 - ② 嗜好調査の実施
 - ③ 衛生管理・食中毒予防の実施
 - ④ 食事申込表の管理
 - ⑤ 誤嚥防止
- (7) 自己点検評価委員会
 - ① ポートフォリオ作成・活用
 - ② 自己評価実施・集計・検討
- (8) 広報委員会
 - ① 広報誌の作成・配布
 - ② ホームページの更新
 - ③ 各行事の広報
- (9) 苦情解決対策委員会
 - ① 意見箱の点検(毎日)
 - ② 相談・苦情受付の日を設定(毎月1回)
 - ③ 苦情に限定せず、施設への意見や個人的な相談を積極的に聞き出す

- ④ 年1回のアンケート実施
- (10) 安全衛生管理対策委員会
 - ① 車両の定期点検立案・実施
 - ② 施設建物定期点検
 - ③ 施設周囲定期点検
 - ④ 利用者車椅子定期点検
 - ⑤ 備品安全点検
 - ⑥ 労災事故防止対策立案・実施
- (11) 褥創対策委員会
 - ① 褥創診療計画の作成
 - ② 褥創防止対策の企画立案
- (12) SD委員会
 - ① 職員研修の企画立案
 - ② SD研修実施

尚、補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していない。